



和歌山県支部報

2011. 2

WAKAYAMA AWARD



Excellent

All municipality of Wakayama

Radio

貴局は、JARL 和歌山県支部判定の WAKAYAMA AWARD CLASS Excellent を完成されたことを証明します。

No. _____ Date _____



社団法人 日本アマチュア無線連盟和歌山県支部

アワード委員会委員長 _____

AWARD MANAGER

支部長 _____

PRESIDENT of JARL WAKAYAMA

支部報告・ハムの集いのご案内

J A R L 和歌山県支部

日 時 平成23年2月6日(日)

10:00ハムの集い 13:00支部大会

場 所 東部コミュニティーセンター 2F

和歌山市寺内 665 番地

平成22年度J A R L 和歌山県支部大会

- (1) 開会の辞
- (2) 支部長挨拶
- (3) 来賓挨拶
- (4) 平成21年度行事報告・同決算報告
- (5) 平成22年度中間報告・同決算報告
- (6) 平成23年度行事計画・同予算説明
- (7) 監査指導委員長現状報告
- (8) 第22回和歌山コンテスト結果報告
- (9) 和歌山アワード発行状況報告
- (10) 非常通信訓練結果報告
- (11) 意見交換 その他
- (12) 閉会の辞

ごあいさつ

(社) 日本アマチュア無線連盟 和歌山県支部

支部長 JA3EQC 廣井 五十二

日頃は、JARL 和歌山県支部の活動に、ご理解とご協力いただき、ありがとうございます。

まず、最初に、みなさまご承知のことと存じますが、昨年秋に連盟の監事をお勤めでありました JH3GAH 後藤さんが、五十過ぎの若さでもってお亡くなりになりました。若き頃より、アマチュア無線を愛され、また公私共にご活躍であったことは、ご承知の通りでございますが、ただただ残念と申し上げる他はございません。心よりみなさまと共に、ご冥福をお祈り申し上げます。

さて、二転三転しておりました連盟そのものの形態でございますが、多くのみなさまのご理解とご尽力をもって、昨年 11 月の臨時総会にて、一般法人としての存続が議決されました。先ずは組織として存続することが肝要でございます。もちろん今後は財政再建などの課題も乗り切っていかなければなりません、長い歴史の中の嵐の一コマだと思って、後世へより良き組織として継承していけることを願っております。

支部の活動は順調でございます、昨年デザイン一新をした和歌山アワードは、発行数が増加しております。特に県下全村の D 賞は、町村合併で今は北山村のみとなり、1 局で完成する容易さがありますが、北山村は和歌山県の飛び地と言う事情もあり、特に好評を得ております。社会活動、とりわけ防災活動にありましては、地域ごとの防災チームも地元との協調もあり、評価を得ております。他面、和歌山県、JARL 関西地方本部、メーカー、支部、共同の県内の防災にも活用が期待できるデジタル通信網も構築の過程にあります。最初に伝搬上の好位置の決定の関係から、関連する地元のみなさまにもご協力をいただいておりますこと、お礼申し上げます。我々サイドの課題としては、D-DTAR のユーザーを増やす必要があり、そういった関連のセミナー開催も行っております。

嵐の時代と前述しましたが、伝搬コンディションまでも、まだ好転しません。こんな時こそ、「ハムの虫」そのともし火を大切に見守りたいと存じます。

みなさまの、ますますのご活躍をお祈り申し上げます。

和歌山県支部の集いによせて

J A R L 関西地方本部長
長谷川 良彦

猛暑が遠い昔のような厳しい寒さの季節の中に漂っています。厳しいといえ私の今の思いは J A R L が今おかれている現状そのものです。

昨年名古屋総会の結果を踏まえ、11月に J A R L が発足して初め臨時総会を開催しました。関西の皆さまの圧倒的なご支援のおかげで、定款案を原案とお認り承認していただきました。

お預かりした定款案は、その後条文の精査を行い認定等委員会へ提出する申請書の作成がほぼ完了いたしました。

今後の作業は2月上旬に認定等委員会と最終的な打ち合わせを行い、2月26日及び27日の理事会で申請書提出の承認を受け次第申請を行います。

認可は恐らく10月の後半になり、11月には現在の法人の解散登記と同時に新法人の設立登記を行う予定です。これに備え9月に新しい組織を構成するために最も重要である人的な基盤を得るための社員選挙を実施する予定です。恐らくこの頃には組織的にすっかり変わった J A R L の姿を実感していただけたと思います。

しかしながら、新しい組織になることは間違いないのですが旧態依然の慣習が多く残る J A R L を新鮮なイメージの組織に改革することは至難のわざです。その障害は人的な硬直化を改善できないまま新しい組織を作ることでありこの不安感が払拭できません。

現状のまま新組織をつくり、代表社員を迎えたとき今の理事会が全幅の信頼を得ることが出来るか、正論でお付き合いができるか・・・そんな疑問が残ります。

こんな不安な中、昨年の臨時総会に続き5月には大阪池田市で再び通常総会を開催します。この場で現在の組織で最後の総会を迎えますが、硬直化した組織をどう改革するのか、理事者が何をしようとしているのか、何がしたいのかをしっかりと見極めるべきだと思います。これは最終的には組織と会員を守るための意思統一でもあり理事者を保護する総会であってはなりません。

皆さんの英知で、何が真実か J A R L はどの方向に進もうとしているのかをしっかりと見極めていただきたいと思います。

そして、近い未来への不安感や誤った方向に進むのではないかとの疑念が生じたら遠慮なく厳しいご意見をいただきたいと思います。

この厳しい寒さの中で、こよなくアマチュア無線を愛する皆さまとともに温かい趣味の世界を作りたいと願っています。今年もご指導いただきますよう重ねてお願い申し上げます。

平成 22 年度監査指導報告

JARL 和歌山県支部 監査指導委員長
JA3DFO/小林嘉弘

**交信の際には
コールサインを
言いましょう!**



JARL 和歌山県支部の皆様には日頃から当監査指導にご理解とご協力をいただき有り難う御座います。 下記監査報告では毎回“呼び出し符号の不送出”が上位を占めています。 今JARLは元より総務省総合通信局も交信の再にはコールサインを送出するように特に指導しています。違反局との区別はコールサインの送出にあります。

当監査指導委員会の思いは冒頭に上げたイラストによく表れています。

平成 21 年第 4 四半期～平成 22 年第 3 四半期の一年分

区分	144Mhz	430Mhz	計
アマチュアバンドの使用区分を守らない	29	24	53
通信事項	36	13	49
呼出符号の不送出	97	185	282

地上デジタル TV とインターフェアーについて

ご存知の通り本年 7 月 24 日をもって従来の地上アナログ TV 放送は停波します。地デジ化でハムとして特に注目するのはインターフェアーに関してであると思います。

アナログ TV での TVI でもそうでしたが、アマチュア無線の電波によるインターフェアーは思わぬ状態で発生しました。TV の UHF 化でかなり TVI は減少しましたが一旦発生すると対応にはかなりの苦しいものがありました。

地デジの TVI の発生は相手はデジタルです。デジタルはノイズに強い利点がありますが TV 側からアマチュア無線の電波はノイズではありません。電界強度の問題とかアンマッチングによるスプリアス発射でインターフェアーが発生する度合いが増えるのではないかと懸念する意見もでています。

現在ではアマチュア無線に於けるデジタル TV のインターフェアーに関してのデータが皆無です。調整の悪い HF アンテナをトランシーバーのアンテナチューニングで SWR を追い込んで ONAIR している方は自家の TV の地デジ化と同時にアンテナ本体の調整も必要ではないでしょうか

コールサインは世界で唯 1 人あなただけに使用が認められた ID です。
もっと大切に、プライドをもって使用しましょう
JARL 和歌山県支部監査指導委員会

H22年度 J A R L 和歌山県支部非常通信訓練報告

日時:平成22年9月5日(日)

13:00~15:00 433.50MHz(非常通信周波数) F 3 E

13:00~15:00 145.50MHz(非常通信周波数) F 4 E

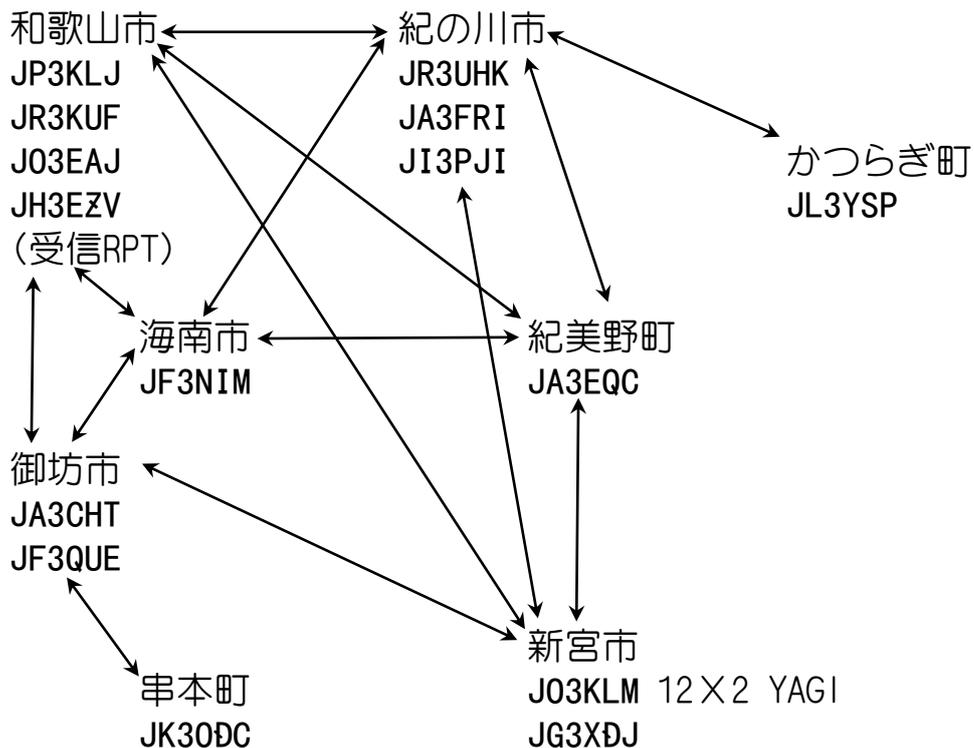
参加局数 15局

例年通りこの日も夏の暑い日15局の参加を頂きました。

今回は新宮市の大雲取山に移動運用があり、この非常通信訓練初めて和歌山市、紀の川市、紀美野町及び御坊市と新宮市の連絡が直接取れました、ただ標高の高い大雲取山でも見通し外の山岳解折波による通信ですので利得のあるビームアンテナがどちらかに必要なようです。

D-S-T-A-Rによる和歌山県内のネットワークえお構築する上で非常に参考になるデータが取れたと思います

平成23年度は9月11日に実施予定ですので、ご参加をお願いします



平成21年度支部費決算報告

平成21年4月1日～平成22年3月31日

科 目	金 額	備 考
前期繰越高	¥ 104,083	
《収入の部》		
支 部 費	¥ 300,000	
賞 典 収 入	¥ 10,400	和歌山アワード
雑 収	¥ -	
受 取 利 息	¥ 56	
計	¥ 310,456	
《支出の部》		
支 部 大 会 費	¥ -	
会 議 費	¥ 18,296	運営委員会・クラブ代表者会議・部屋使用料等
催 物 費	¥ 143,723	ハムの集いと会場費・関西ハム・記念局運用・テニカ講座ほか
渉 外 費	¥ -	
通 信 費	¥ 4,290	切手代
交 通 費	¥ 27,080	非常通信・防災会議連絡会等
消 耗 品 費	¥ -	
支 部 発 行 費	¥ 31,280	コピー機トナー代金・コピー用紙等
事 務 印 刷 費	¥ -	
コ ン テ ス ト 費	¥ 42,760	賞品代・送料代等
賞 典 費	¥ 39,900	和歌山アワード印刷代
非 常 通 信 費	¥ 15,546	防災訓練関係(県、紀ノ川市)
雑 費	¥ 3,712	電波利用税・後藤家弔電
計	¥ 326,587	
次 期 繰 越 高	¥ 87,952	

平成22年度支部費中間報告

平成22年4月1日～平成22年12月31日

科 目	金 額	備 考
前期繰越高	¥ 87,952	
《収入の部》		
支 部 費	¥ 300,000	
賞 典 収 入	¥ -	
受 取 利 息	¥ 20	
計	¥ 300,020	
《支出の部》		
支 部 大 会 費	¥ -	
会 議 費	¥ 15,150	運営委員会・クラブ代表者会議・部屋使用料等
催 物 費	¥ 45,940	ハムの集い会場費・関西ハム・記念局運用・テニカ講座ほか
渉 外 費	¥ -	
通 信 費	¥ 500	切手代
交 通 費	¥ 12,500	防災会議・支部運営委員会・関西ハムスタッフ等
消 耗 品 費	¥ -	
支 部 発 行 費	¥ -	
事 務 印 刷 費	¥ -	
コ ン テ ス ト 費	¥ 47,025	賞品代・送料等
賞 典 費	¥ -	
非 常 通 信 費	¥ -	
監 査 指 導 費	¥ -	
雑 費	¥ 7,000	後藤家ご香料
計	¥ 128,115	
残 高	¥ 259,857	

平成21年度支部行事報告

平成21年4月1日～平成22年3月31日

日 付	行 事 項 目
平成21年 4月～5月	ガイダンス局の運用
4月5日	第21回和歌山コンテスト
5月17日	21-1 支部運営委員会・クラブ代表者会議
5月24日	第51回JARL通常総会 釧路市
6月12日～25日	8N3HAM/3 和歌山県内運用
7月12日	21-2 支部運営委員会・クラブ代表者会議
7月18日～19日	関西アマチュア無線フェスティバル 大阪・池田市
7月26日	オール和歌山移動デー
8月16日	CW・DXミーティング
8月30日	紀の川市総合防災訓練
8月30日	第13回和歌山県非常通信訓練
9月6日	和歌山県総合防災訓練
10月18日	フィールドミーティング (地方本部主催)
10月26日	高野町防災訓練参加
11月1日	テクニカル講座
11月29日	21-3 支部運営委員会・クラブ代表者会議
12月6日	関西年末ハムの集い (地方本部主催)
12月～1月	ガイダンス局の運用
平成22年 1月16日	ハムの集い準備ミーティング
2月7日	和歌山県支部ハムの集い
3月7日	21-4 支部運営委員会・クラブ代表者会議

平成23年度・支部行事報告

平成22年4月1日～平成23年2月6日

日 付	行 事 項 目
平成22年 4月4日	第22回和歌山コンテスト
5月16日	支部運営委員会・クラブ代表者会議
5月30日	第52回通常総会 (名古屋市)
6月27日	8N3XV 和歌山県内運用 (紀ノ川市)
7月11日	支部運営委員会・クラブ代表者会議
7月17日18日	関西アマチュア無線フェスティバル (池田市)
7月25日	第2回オール和歌山移動デー
8月22日	CW・DXミーティング
8月29日	紀ノ川市総合防災訓練
9月5日	第14回和歌山県非常通信訓練
9月12日	和歌山県総合防災訓練
10月17日	フィールドミーティング (関西地方本部主催)
11月7日	テクニカル講座
11月21日	JARJ臨時総会 (寝屋川市)
11月28日	支部運営委員会・クラブ代表者会議
12月11日	関西年末ハムの集い
平成23年 1月15日	ハムの集い準備ミーティング
1月～2月	ガイダンス局の運用
2月6日	和歌山県支部ハムの集い
3月27日	支部運営委員会・クラブ代表者会議

平成23年度支部予算(案)

平成23年1月20日

科 目	23年度予算(案)	22年度予算	前年度比
《 収 入 の 部 》			
支 部 費	¥ 300,000	¥ 300,000	-
賞 典 収 入	¥ 2,000	¥ 2,000	-
雑 収 入	¥ -	¥ -	-
受 取 利 息	¥ -	¥ -	-
計	¥ 302,000	¥ 302,000	-
《 支 出 の 部 》			
支 部 大 会 費	¥ -	¥ -	-
会 議 費	¥ 30,000	¥ 35,000	¥ -5,000
催 物 費	¥ 140,000	¥ 140,000	-
渉 外 費	¥ -	¥ -	-
通 信 費	¥ 6,000	¥ 6,000	-
交 通 費	¥ 30,000	¥ 20,000	¥ 10,000
消 耗 品 費	¥ -	¥ -	-
支 部 報 発 行 費	¥ 32,000	¥ 32,000	-
事 務 印 刷 費	¥ -	¥ -	-
コ ン テ ス ト 費	¥ 40,000	¥ 45,000	¥ -5,000
賞 典 費	¥ -	¥ -	-
非 常 通 信 費	¥ 20,000	¥ 20,000	-
監 査 指 導 費	¥ -	¥ -	-
雑 費	¥ 4,000	¥ 4,000	-
計	¥ 302,000	¥ 302,000	-

平成23年度支部行事計画(案)

平成22年4月1日～平成23年3月31日

日 付	行 事 項 目
平成23年 4月 3日	第23回和歌山コンテスト
5月15日	支部運営委員会・クラブ代表者会議
5月29日	第53回通常総会 (池田市)
6月～7月	関ハム記念局 和歌山県内運用 (予定)
7月10日	支部運営委員会・クラブ代表者会議
7月16・17日	関西アマチュア無線フェスティバル (池田市)
7月24日	第3回オール和歌山移動デー
8月21日	CW・DXミーティング
8月28日	紀ノ川市総合防災訓練
9月11日	第15回和歌山県非常通信訓練
9月	和歌山県総合防災訓練 日程は未決定
10月16日	フィールドミーティング (関西地方本部主催)
11月 6日	テクニカル講座
11月28日	支部運営委員会・クラブ代表者会議
12月10日	関西年末ハムの集い
平成24年 1月14日	ハムの集い準備ミーティング
1月～2月	ガイダンス局の運用
2月 5日	和歌山県支部ハムの集い
3月26日	支部運営委員会・クラブ代表者会議

第23回和歌山コンテスト

日時 4月3日(日)09:00~21:00JST

参加資格 日本国内のアマチュア無線局およびSWL

部門 N=和歌山県内の部 G=和歌山県外の部 S=SWLの部

種目・コード・使用バンド 下記一覧表のとおり

	和歌山県内		和歌山県外	
	電信	電信電話	電信	電信電話
★個人局の部				
1.9MHz シングルバンド	NC1.9	—————	GC1.9	—————
3.5MHz シングルバンド	NC3.5	NX3.5	GC3.5	GX3.5
7MHz シングルバンド	NC7	NX7	GC7	GX7
14MHz シングルバンド	NC14	NX14	GC14	GX14
21MHz シングルバンド	NC21	NX21	GC21	GX21
28MHz シングルバンド	NC28	NX28	GC28	GX28
HF (1.9~28MHz) マルチバンド	NCHF	NXHF	GCHF	GXHF
50MHz シングルバンド	NC50	NX50	GC50	GX50
144MHz シングルバンド	NC144	NX144	GC144	GX144
430MHz シングルバンド	NC430	NX430	GC430	GX430
1200MHz シングルバンド	NC1200	NX1200	GC1200	GX1200
V・U (50~1200MHz) マルチバンド	NCVU	NXVU	GCVU	GXVU
★社団の部				
マルチバンド電信・電話	—————	NXMA	—————	GXMA
★SWLの部				
マルチバンド電信・電話	SWL (和歌山県内・外共通)			

周波数区分 JARL 主催コンテスト使用周波数帯を適応。

1.9/1200MHz はアマチュアバンド使用区分を準用する。

呼出 ○県内局 (電信) CQ WK TEST IN DE J*3***

(電話) CQ 和歌山コンテスト こちらは県内局 J*3***

○県外局 (電信) CQ WK TEST DE J*7***

(電話) CQ 和歌山コンテスト こちらは県外局 J*7***

交信の相手局 県内局=国内全域 県外局=和歌山県内局のみ

コンテストナンバー 県内局 RS(T)+市・郡ナンバー

県外局 RS(T)+都府県支庁ナンバー

得点 1 交信を 1 点とする。SWL は和歌山県内のみを 1 点とする。ただし

同一バンド内での重複はモードが異なっても得点としない。

マルチプライアー ○県内局=各バンドごとに都府県支庁(和歌山県を除く)および
和歌山県内の市郡を 1 マルチとする。

○県外局=各バンドごとに和歌山県内の市郡を 1 マルチとする。

総得点 得点合計 x マルチ合計

提出書類 JARL コンテストログおよびサマリー、またはそれと同一と見なし得る書式とする。

締切 4 月 30 日(日)消印有効

提出先 〒641-8691 和歌山南郵便局私書箱 1 号 JARL 和歌山県支部コンテスト係

E-mail : wk-test23@goo.jp

問合せ 上記と同じ

賞状 各部門、種目別にエントリー数が 5 局以内は 1 位のみ。6~10 局は 2 位、11 局以上は 3 位まで賞状を発行する。

禁止・その他 ○JARL コンテスト規約に準じる。

○ エントリーは個人局は 2 種目以内、社団局は 1 種目以内とする。

ただし 2 種目とは HF 帯(1.9~28MHz)と V・UHF 帯 (50~1200MHz)で各 1 種目。

同一個人が個人局や社団局など 2 以上のコールサインを、使用してのログ提出は認めない。

○ 和歌山県内局はマルチバンドで運用し、シングルバンドにエントリーできる。

○ 和歌山県内登録クラブ構成メンバーは、提出書類に登録クラブ名を記入すること。

○ コンテスト結果が必要な方は、長形 3 号の封筒に 90 円切手を貼った SASE を同封して下さい。

○ 移動局に対して、移動した事実を証明できるもの(宿泊先の領収書、当該地域での買い物の領収書、移動地で撮影した日付入の写真など)の提出を求める場合があります。また、サマリーで移動先の記載は単に市郡名の記載ではなく、**市**山、山頂付近などの具体的地域の記載をお願いします。

○ 副賞の「和歌山県特産品」はエントリー数、得点などにより、県内の部・県外の部ともに入賞 10 個程度+特別賞 1 個程度。

○ <電子ログで提出される場合のお願い>

電子ログは JARL Web に記載の電子ログ作成ツール(最新版)に従うこと。

ウイルス対策上から原則として添付ファイルは受け付けない。

件名欄は「WK-TEST+貴方のコールサインまたは準員番号」、送信者名は「氏名」または「コールサイン」を正しく名乗り悪戯と紛らわしい送信者名は使用しないで下さい。

(悪戯と紛らわしい送信者名は使用しないこと、迷惑メールで削除されても責任は持ちません。)

メールで提出時 1 部門 1 メールとし 2 部門を同一メールで送付しないで下さい。

和歌山アワード規程

2010-1-1 現在

下記のように和歌山県内の市郡町村から各1枚のQSLカードを取得する。

1. Excellent 賞 30市町村
2. A賞 9市
3. B賞 6郡
4. C賞 20町
5. D賞 1村

特記 : シングルバンド・シングルモードのみ特記する。

申請方法 : JARL 制定のアワード申請書およびカードリストを使用し、手数料を添えて申請すること。

SWL および外国局にも発行する。

(申請者の自己申告のみで良く、証明者は必要としない)

また、和歌山コンテストにおいて当該市郡町村と QSO したが、その QSL カードを取得出来ない場合、事実関係をコンテスト委員会が確認出来るものについては当該 QSO を認めるので申請先へ問い合わせること。

但し、最近の5年以内に限る。(5年経過後は JARL 文書管理規定で廃棄のため)

手数料 : 郵便小為替にて1賞のみは500円。

複数賞を同時に申請する場合は2賞目以降の1賞につき300円ずつ加算する。

外国局は1賞につき5IRCとする。

その他 : 市町村名の変更や増減が行なわれた場合は、それらの施行日を以って本規定も改定されたものとする。

: 申請者が移動して運用した場合は、その移動の範囲は、同一コールエリア内とする。

: 和歌山アワードは平成22年1月1日よりの受付分から、クラス別の新デザインです。

申請先 : 〒641-8691 和歌山南郵便局私書箱1号 JARL 和歌山県支部アワード係

問合せ先 : 申請先に同じ (SASEに限る)

電子メールの場合は、 jr3eqg@jarl.com または ja3eqc@jarl.com

発行者 : JARL 和歌山県支部

『和歌山アワード規定』に述べている、現存する和歌山県内の市郡町村とは下記の通りです。

【市】 和歌山市 : 新宮市 海南市 田辺市 御坊市 橋本市 有田市 紀の川市 岩出市

【町】 有田郡 : 広川町 湯浅町 有田川町

伊都郡 : 九度山町 かつらぎ町 高野町

海草郡 : 紀美野町

西牟婁郡 : 上富田町 白浜町 すさみ町

東牟婁郡 : 古座川町 太地町 那智勝浦町 串本町

日高郡 : みなべ町 由良町 印南町 日高町 美浜町 日高川町

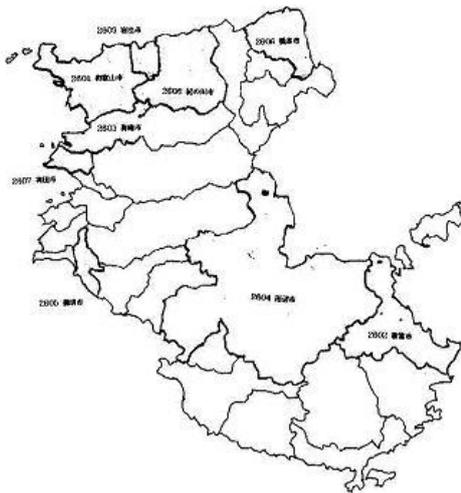
【村】 東牟婁郡 : 北山村

今後も引き続いて平成の合併が予定されていますが、これに伴う和歌山アワードの申請条件を下記の通り明確にしておきます。

JARL 発行の WACA および WAGA 方式を採用します。 即ち、各賞毎に最終交信時点において現存する市・郡・町・村を有効とし、消滅した市・郡・町・村は無効とする。

また、申請に際して JARL が制定している市・郡番号(JCC および JCG ナンバー)を使用することは差支えないが、ハムログなどが制定している町・村番号・記号は JARL として認めていないので、町・村名をその併記入して下さい。

WAKAYAMA AWARD



class **A**

All city of Wakayama

Radio _____

貴局は、JARL 和歌山県支部制定の WAKAYAMA AWARD CLASS A を完成されたことを証明します。

No. _____ Date. _____



社団法人 日本アマチュア無線連盟和歌山県支部

アワード委員会委員長 _____

AWARD MANAGER

支部長 _____

PRESIDENT of JARL WAKAYAMA

WAKAYAMA AWARD



class **B**

All district of Wakayama

Radio _____

貴局は、JARL 和歌山県支部制定の WAKAYAMA AWARD CLASS B を完成されたことを証明します。

No. _____ Date. _____



社団法人 日本アマチュア無線連盟和歌山県支部

アワード委員会委員長 _____

AWARD MANAGER

支部長 _____

PRESIDENT of JARL WAKAYAMA

WAKAYAMA AWARD



class **C**

All town of Wakayama

Radio _____

貴局は、JARL 和歌山県支部制定の WAKAYAMA AWARD CLASS C を完成されたことを証明します。

No. _____ Date. _____



社団法人 日本アマチュア無線連盟和歌山県支部

アワード委員会委員長 _____

AWARD MANAGER

支部長 _____

PRESIDENT of JARL WAKAYAMA

WAKAYAMA AWARD



class **D**

All village of Wakayama

Radio _____

貴局は、JARL 和歌山県支部制定の WAKAYAMA AWARD を完成されたことを証明します。

No. _____ Date. _____



社団法人 日本アマチュア無線連盟和歌山県支部

アワード委員会委員長 _____

AWARD MANAGER

支部長 _____

PRESIDENT of JARL WAKAYAMA

アワード発行状況

(平成22年1月1日～12月31日)

No.	呼出符号	氏名	特記	No.	呼出符号	氏名	特記
Excellent賞				B賞			
72	JG8DZS	小坂 順一	7 MHz-SSB	161	JL3WXS	前田 充彦	144MHz-SSB
73	JH1IED	須藤 悦朗	7 MHz-SSB	162	JH5GEN	越智 省二	
74	JS3IKM	塩本 寛	7 MHz-SSB	163	JH6KDY	畠山 友秀	7 MHz - CW
75	JL6TWS	時任 義文		164	JI2SVL	児玉 浩	
76	JH3WNV	道平 勇	7 MHz-SSB	165	JI2WUC	伊藤 義男	7 MHz - SSB
77	JR8JRM	三浦 照幸	7 MHz-SSB	166	JA3CRK	吉田 義廣	
78	JI2WUC	伊藤 義男	7 MHz-SSB	167	JH0SGO	武井 博	7 MHz - SSB
79	JE1RSS	田中 彰夫	7 MHz-SSB	168	JA7DY	原田 勇作	
80	JE6JVH	平塚 幹夫	7 MHz-SSB	169	JP1LMU	神代 安人	
81	JH0SGO	武井 博	7 MHz-SSB	170	JF3QUE	丸山 泰生	7 MHz - SSB
82	JA1GLE	滝 修一	7 MHz-SSB	171	JO1WZM	野本 建夫	
83	JA0CCR	滝沢 和昌	7 MHz-SSB	C賞			
84	JO1WZM	野本 建夫		6	JH0SGO	武井 博	7 MHz - SSB
A賞				7	JO1WZM	野本 建夫	
204	JH5GEN	越智 省二		D賞			
205	JF1HQI	平渡 明俊	7 MHz - SSB	13	JH5GEN	越智 省二	7 MHz - SSB
206	JH6KDY	畠山 友秀	7 MHz - CW	14	JK6IZM	行徳 芳和	7 MHz - SSB
207	JH1CVX	村松 次夫	7 MHz - SSB	15	JF1HQI	平渡 明俊	7 MHz - SSB
208	JH7UFT	遠藤 雅寛		16	JR2NRP	本多 清	50MHz - SSB
209	JA3WFQ	泉井 武		17	JH6KDY	畠山 友秀	7 MHz - CW
210	JI2SVL	児玉 浩		18	JN1AUQ	小堀 光敏	7 MHz - SSB
211	JA3CRK	吉田 義廣	7 MHz - SSB	19	JA3WFQ	泉井 武	7 MHz - SSB
212	JH0SGO	武井 博	7 MHz - SSB	20	JI2SVL	児玉 浩	
213	JH1REP	大塚 光雄	7 MHz - SSB	21	JI2WUC	伊藤 義男	7 MHz - SSB
214	JO1WZM	野本 建夫	7 MHz - SSB	22	JA3CRK	吉田 義廣	7 MHz - SSB
				23	JH0SGO	武井 博	7 MHz - SSB
				24	JP1LMU	神代 安人	7 MHz - SSB
				25	JF3QUE	丸山 泰生	7 MHz - SSB
				26	JO1WZM	野本 建夫	7 MHz - SSB

JARL和歌山県支部登録クラブ一覧

クラブ名称	登録番号	代表者名	CALL	電話番号	jarl.com
はまゆうアマチュア無線クラブ	26-1-1	古久保恭一	JA3CHT	0738-22-6955	◎
有田アマチュア無線クラブ	26-1-2	岩崎好宏	JA3CF	073-432-1298	◎
和歌山虎伏アマチュア無線クラブ	26-1-3	伊藤嘉計	JA3ESL	-	-
ハム高野山クラブ	26-1-12	中尾 勲	JR3TPS	0736-56-3653	-
潮岬ハムクラブ	26-1-17	矢野幸弘	JP3BNK	-	-
紀州路田辺ハムクラブ	26-1-18	鈴木博雄	JA3RPY	0739-72-2062	◎
桐蔭高校アマチュア無線クラブ	26-2-2	梅本教正	JA3WRV	073-426-0118	◎
和歌山葵クラブ	26-4-1	廣井五十二	JA3EQC	073-445-2889	◎
紀南ハムクラブ	26-4-4	立花 昇	JR3XKN	0735-21-2321	◎
和歌山クラブ	26-4-6	笹井美秋	JA3BL	073-444-3896	◎
和歌山2mSSB愛好会	26-4-22	田中将夫	JF3NIM	073-482-3202	◎
和歌山身障ハムクラブ	26-4-24	鍛冶幸雄	JH3MRB	0737-63-0130	-
アマチュア無線南海クラブ	26-4-25	浅井章寛	JA3BFS	073-451-2302	◎

JARL和歌山県支部運営委員名簿

平成22年12月1日改訂

役職名	CALL	氏名	郵便番号	住所	電話番号	jarl.com
支部長	JA3EQC	廣井五十二	641-0036	和歌山市	073-445-2889	◎
副支部長	JF3NIM	田中将夫	642-0001	海南市	073-482-3202	◎
運営委員	JR3KUF	池上和彦	641-0062	和歌山市	073-444-3080	◎
運営委員	JA3WRV	梅本教正	641-0045	和歌山市	073-426-0118	◎
運営委員	JA3DF0	小林嘉弘	641-0011	和歌山市	073-447-1009	◎
運営委員 (会計)	JA3FXB	岡本圭司	642-0022	海南市	073-482-5429	◎
運営委員	JF3IVR	前谷昌男	640-1103	紀美野町	073-489-2079	◎
運営委員	JR3UHK	島村 猛	640-0424	紀ノ川市		◎
運営委員	JE3QZV	片山泰英	641-3122	紀ノ川市	0736-66-0090	◎
運営委員	JR3EQG	辻村光司	649-0301	有田市	0737-88-5332	◎
運営委員	JR3DTB	尾山孝央	649-0004	湯浅町		◎
運営委員	JA3CHT	古久保恭一	644-0002	御坊市	0738-22-6955	◎
運営委員	JG3QEV	川崎紀久男		串本町		-
相談役	JA3BL	笹井美秋	641-0012	和歌山市	073-444-3896	◎
相談役	JH3EZV	勝本 健	640-8482	和歌山市	073-461-3232	◎

JARL和歌山県監査指導委員

平成22年12月1日改訂

役職名	CALL	氏名	郵便番号	住所	電話番号	jarl.com
委員長	JA3DF0	小林嘉弘	641-0011	和歌山市	073-447-1009	◎
委員	JE3GON	池上 賢	646-0003	田辺市	0739-25-5650	◎
委員	JG3QEV	川崎紀久男		串本町		-
委員	JA3BY	加藤明利	640-8303	和歌山市	073-475-4421	◎
委員	JA3FXB	岡本圭司	642-0022	海南市	073-482-5429	◎
委員	JR3KJM	土津田榮一	640-1171	海南市	073-487-0666	◎

<http://www.jarl.com/wakayama/>